

受託サービス

Olink Reveal

スタートキャンペーン

- ✓ 血清・血漿 わずか 4uL から
- ✓ 1,034 種のタンパク質定量可能

炎症・免疫・臨床重要マーカーを凝縮した
「次世代ミッドプレックス」



《2026 年 5 月末受付まで》

Olink Reveal 解析受託サービス《相乗リ分析》

16 検体（相乗リ分析プラン）

¥ 900,000 (税別)

【定価】 ¥ 1,250,000 (税別) / 16 検体

- ・検体揃い次第、分析遂行いたします。
- ・16 検体まで一律価格です。

▶ 受託サービスの内容は通常で依頼と同じです。

- ・サンプル前処理（ランダムイズプレート作成）
- ・Olink Reveal 分析
- ・専用ソフトウェアでの一次解析
- ・統計解析結果レポート

《2026 年 5 月末受付まで》

Olink Reveal 解析受託サービス《パネル買取》

¥ 3,300,000 (税別) / 86 検体

【定価】 ¥ 3,750,000 (税別)

Olink Reveal

炎症・免疫・臨床重要マーカーを凝縮した「次世代ミッドプレックス」

Explore（網羅）と Target（特定）の間を埋める、最も効率的なバイオマーカー探索パネルとして注目される Olink Reveal。Olink Explore HT の 5,400 因子から、単に因子を減らした（スペックダウン）とも思われがちですが、そうではありません。「勝率の高い因子だけを濃縮している」と言えます！

■ 免疫・炎症ヘフォーカス (Immune & Inflammation)

- ・さまざまな疾患の基盤となる「炎症」を徹底マーク。
- ・免疫応答パスウェイの 96% をカバー（サイトカイン、ケモカイン等 537 因子）。

⇒ 特定の臓器の研究であっても、全身性の炎症や免疫応答の寄与を見落とさないための構成になっています

■ 臨床・創薬との直結性 (Drugable)

- ・既存の承認薬の標的タンパク質、および、臨床試験中の候補薬の標的を含みます。
- ・疾患との関連が頻繁に報告されているタンパク質を優先採用。

⇒「測ってみたけど機能不明なタンパク質ばかりだった」という失敗が起こりにくい構成です。

また、既知の知見と結びつけやすい因子が多く含まれていますので、結果の解釈に困りにくく、論文になりやすいとも言えます。

■ 遺伝学的裏付け (cis-pQTLs)

- ・700 以上の因子において cis-pQTL（そのタンパク質の量を規定する遺伝子変異が近傍にある）が確認されています。

⇒ そのタンパク質の変動が、生物学的な背景（遺伝子）に裏打ちされている確度が高い因子群だと言えます。

Olink Reveal 解析受託サービス

▶ 必要サンプル量

20 μ L 以上をご提供ください。

▶ 納期

分析サンプルをお受け取りした日から1.5~2 ヶ月程度

▶ サービス内容

- ・ Olink Reveal 分析
- ・ 専用ソフトウェアでのデータ解析
- ・ 統計解析

▶ 納品物

- ・ 作業報告書 (統計解析レポート含む)
- ・ 解析データ 一式

『プロテオーム解析個別オンラインセミナー』



実際に分析・解析を行う技術担当者から、個別対話型でご説明いたしますので、ご研究内容に必要な情報を効率よく収集して頂けます。ぜひご活用ください！



株式会社ファーマフーズ
アプロサイエンスグループ

■Url: <https://apro-s.com/>

■Tel: 088-678-6372

■Mail: bio@apro-s.com